

マンモス・イタリアンライグラスの試験成績

○岡山県農業試験場

一 試験方法

(イ) 供試品種名

マンモス・イタリアン
イタリアンライ
グラス(在来系) 雪印種苗
KK提供

H・ワンライグラス 畜産試験場

ペレニアルライ
グラス(放牧地用) 草地部提供

(ロ) 播種期 十一月八日

(ハ) 播種法 四五条播

(ニ) 播種量 二・〇キロ(一〇刈当たり)

(ホ) 刈取時期、回数

各品種毎に青刈用区、乾草用区を設け
次のごとく刈取りを行なう。

○青刈用区 四月二日 五、七、六、七
六、二一 計四回刈

○乾草用区 五、七、六、二、六 計二回刈
施肥量(一〇刈当たりキロ)

元肥……硫酸八〇、過石七〇、塩加六
〇、堆肥一、五〇〇

追肥……硫酸二〇〇、過石八〇、塩加
一、二〇〇

(青刈用区の追肥の硫酸、塩加は三等
分して、刈取直後に施し、過石は第一
回刈取後に施す)

(ト) 一区面積、区制
九平方畝、二区制

二 試験成績(表参照)

○発芽状態

十一月八日に播種した種子は、十六日
に発芽始、二十日に発芽揃となり、発芽
状態はすべて良好で、品種間の差異は認

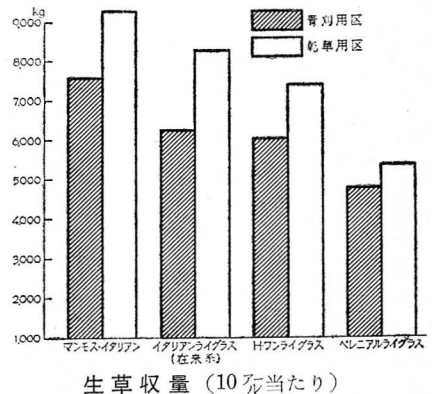
マンモス・イ
タリアンライグ
ラスは、イタリ
アンライグラス
の倍数体より育
成された優良品
種でやや晩生で
あるが、大葉多
葉且つ再生力の
強い新系統であ
り、今後、在来
のイタリアンラ
イグラスに代る
優良系統とし
て、広く利用さ
れるものと考え
られます。各地
に於ける試作結
果は、その優秀
さを口を揃え
て、讃えています
が、次に岡山、
香川の両県農業
試験場並びに弊
社千葉農場で行
なった試験成績
の抜萃を紹介し
て、その優秀性
を重ねてお知ら
せたいします。

(東京支店編集
室)

岡山農業試験場試験成績

品 種 名	出 穂 始 期	倒 伏 度			青 刈 用 区												
		4/25	5/2	5/4	青 刈 収 量 (10アール当り)								合 計	比 率			
					第 1 回 (4/12)		第 2 回 (5/7)		第 3 回 (6/7)		第 4 回 (6/21)						
1 マンモス・イタリアン	5.7	5.10	—	+	+	±	3.7	49	1,813	72	2,860	81	2,090	60	862	7,625	120
2 イタリアン在来系	5.8	5.10	±	+	±	±	3.9	41	1,783	68	2,634	68	1,221	56	736	6,374	100
3 H・ワ ン ラ イ	5.4	5.6	—	—	±	±	3.5	42	1,776	68	2,131	71	1,354	54	815	6,076	95
4 ペレニアルライ	4.26	4.30	—	—	±	±	3.5	23	506	62	2,287	52	1,388	43	661	4,842	76

品 種 名	乾 草 用 区										
	葉数 (5/8)	葉幅 (4/24)	青刈収量 (10アール当り) ()内は乾草収量						合 計	比 率	青刈区に 対する 比率
			第 1 回 (5/7)		第 2 回 (6/26)						
1 マンモス・イタリアン	5.2	12.8	100	6,805 (1,667)	117	2,566 (706)	9,371 (2,373)	113 (138)	123		
2 イタリアン在来系	5.1	10.5	99	5,870 (1,233)	104	2,452 (490)	8,322 (1,723)	100 (100)	131		
3 H・ワ ン ラ イ	4.9	9.6	102	5,696 (1,339)	99	1,741 (461)	7,437 (1,800)	89 (104)	125		
4 ペレニアルライ	4.8	—	75	3,961 (812)	84	1,478 (362)	5,439 (1,174)	65 (68)	112		



められなかった。

○草丈

十二月七日より、翌年六月二〇まで十
一回に亘り、草丈調査を行なったが、マ
ンモスイタリアンが大きく、再生力の強
いことが認められた。

青刈用区、乾草用区の草丈比較では、
全般的にみて、乾草用区の再生力が青刈
区に比較して著しく優れている傾向を示
した。

○倒伏性

四月二一〜二三日及び四月三〇〜五月
一日にかけての降雨により、かなり倒伏
が見られたが、マンモスイタリアンが最
も倒伏に強く、ペレニアルライグラスも
同様に強い傾向にあった。倒伏後の回復
力はイタリアンライグラス在来系がやや
強い傾向を示した。

○収量

いずれの区に於いても、合計収量につ
いて比較すれば、マンモスイタリアンが
最も多く、イタリアンライグラス在来系
がこれに次ぎ、ペレニアルは比較的少な
かった。

三 考察

マンモスイタリアンは葉幅広く晩生の
傾向を示し、倒伏性は強い品種で、青刈
用区では最高の収量を示し、乾草用区に
於いても同様の傾向で、優良品種と認め
られた。

(註) マンモス・イタリアンは、イタリアンライ
グラスの倍數体より選抜育成されたもので、
前述のごとく、晩生、大葉、多収の改良イタ
リアンライグラスで、今後はイタリアンライ
グラスの在来種に代る優良品種として利用さ

れると思われる。

○香川県農業試験場

一 試験方法

(イ) 供試品種名

マンモス・イタリアン
イタリアンライ
グラス(在来系) 雪印種苗
KK提供

(ロ) 播種期

十一月二日

(ハ) 播種法

一畝広播、全面散播

(ニ) 播種量

二・〇キロ(一〇ア当たり)

(ホ) 刈取時期、回数

第一回 第二回 第三回 計

四月四日 五、七 六、一八 三回刈

追肥……硫酸八〇

(消石灰は耕起前に全面散布、追肥は

一月下旬、四月中旬に夫々四〇キロ宛施

用)

(ト) その他

中耕除草なし、各々刈取高さは約五

試験成績(表参照)

二 考察

播種期が遅れたため、年内刈は不可能
であった。両品種とも発芽及び初期の草
立生育ともに良好であったが、とくに一
番刈時のマンモスイタリアンの生育は旺
盛であった。なお在来系は立性である
が、マンモスイタリアンは倒伏気味の匍
匐型に稍近いような草状を示し、葉幅が
広く且つ茎も太かった。

生草収量を見ると、一番刈ではマンモ

香川県農業試験場試験成績

1) 生育特性調査

品 種 名	発芽期 月 日	発芽 良否	1 番刈 前良	1 番刈 後		2 番刈 後		備 考
				再生	生育	再生	生育	
マンモス・ イタリアン	11.13	良	極良	良	良	稍良	稍否	2 番刈後は長雨により被 害が大でマンモスの倒伏 が多かった。3 番刈時は 殆ど出穂していた。
イタリアンライ (在 来 系)	11.13	〃	良	〃	〃	〃	〃	

スイタリアンが多収を得たが、二番刈で
は逆の傾向となつてゐる。三番刈におい
ては、草丈の伸長は良好だったが例年
ない長雨により、刈取時期が遅れ、また
例年も甚しく、二番刈時の約半量程度の
収量で、長雨の被害が大であった。なお、
乾草量については、一、二番刈時の風乾
率が二品種とも殆ど差がなく、生草収量
と同傾向であったが、三番刈時では、在
来系の風乾率が高いため、僅かではある
がマンモスよりやや多かった。合計収量

2) 生育調査(各刈取時)

品 種 名	1 番 刈 時 (4/4)		2 番 刈 時 (5/9)		3 番 刈 時 (6/18)	
	草 丈	葉 数	草 丈	葉 数	草 丈	葉 数
マンモス・ イタリアン	センチ 57	枚 5.8	センチ 85	枚 4.4	センチ 90	枚 4.8
イタリアンライ (在 来 系)	44	5.8	80	4.3	89	4.6

(生乾草共)では在来系はマンモスイタリ
アンに比較して、生乾草収量ともに劣る
結果となつてゐる。
以上により、イタリアン改良系統のマ
ンモスイタリアンは普通在来系に比較し
て、早春期より草立旺盛で多収が得られ
、又回数刈合計生乾草収量ともに多収であ
つて、優良なものと考えられる。

3) 収量調査(10ア当たり)

品 種 名	1 番 刈 (4/4)			2 番 刈 (5/7)			3 番 刈 (6/18)			合計収量		比 率	
	生草重	乾率	乾草重	生草重	乾率	乾草重	生草重	乾率	乾草重	生草重	乾草重	生 草	乾 草
マンモス・ イタリアン	キロ 3,392	% 14.5	キロ 492	キロ 3,450	% 13.5	キロ 466	キロ 1,967	% 19.5	キロ 384	キロ 8,809	キロ 1,342	% 106.4	% 105.2
イタリアンライ (在 来 系)	2,630	14.5	381	3,690	13.5	498	1,956	20.3	397	8,276	1,276	100.0	100.0

千葉農場

一 試験方法

(イ) 供試品種名

マンモスイタリアン

イタリアンライグラス(在来系)

(ロ) 播種期 九月十三日、十月六日の二回

(ハ) 播種法 六〇号条播

(ニ) 播種量 一・五キロ(一〇ア当たり)

(ホ) 刈取時期回数

早播区

遅播区

第一回 十二月十五日 四月 六日

第二回 四、二〇 五、四

第三回 五、二二 五、二二

第四回 六、二五 六、二五

第五回 七、三〇 七、三〇

計 五回刈 五回刈

(ニ) 施肥量(一〇ア当たりキロ)

元肥……硫酸二〇、過石二〇、榕磷二〇、塩加一五、苦土石灰九〇、

堆肥一、五〇〇

追肥……尿素一二(一回当たり三キロ四回施用)

二 試験成績(表参照)

三 考察

播種期では九月十三日播に対して、十日六日播は全般に振わなかった。一番刈(五番刈総体で、とくにマンモスイタリアンは、在来系に比し、草丈、葉幅、莖取量ともに優れた性質をもっており有望なもの認められた。

千葉農場試験成績

品 種 名	播種期	発 芽		出 穂 始	1 番 刈		2 番 刈		3 番 刈		4 番 刈		5 番 刈		合 計 (10アア当)						
		始	良否		月 日	草丈	生草重	月 日	草丈	生草重	月 日	草丈	生草重	月 日	草丈	生草重	月 日	草丈	生草重	生草重	比率
		月 日	月 日		センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	センチ	キロ	キロ
マンモス・イタリアン	早まき区	9. 18	良	5. 18	37. 12. 15	61	1,590	4. 20	64	1,440	5. 22	93	2,280	6. 25	90	1,560	7. 30	81	300	7,170	116
イタリアンライ(在来系)	(9/13)	〃	〃	5. 17	〃	62	1,530	〃	57	1,530	〃	79	1,860	〃	70	1,110	〃	62	150	6,180	100
マンモス・イタリアン	遅まき区	10. 12	良	5. 19	4. 6	58	1,560	5. 4	70	1,560	〃	66	750	〃	89	690	〃	80	540	5,100	109
イタリアンライ(在来系)	(10/6)	〃	〃	5. 18	〃	52	1,410	〃	65	1,740	〃	57	660	〃	73	690	〃	60	180	4,680	100

園芸部誕生



最近園芸部門の需要が増大いたしてまいりましたので、御得意様各位の御要望にお応え出来るよう、従来の種苗部門から独立して園芸部が新設され迅速正確なサービスを提供して活動しております。

弊社はその生い立ちが、その名の示す如く、雪印乳業の分身でありまして、我が国酪農界の重要な位置を占めます飼料作物の種子を販売するの一端を發し、牧草種子や飼料作物種子では業界に先駆けて微力を尽して参りましたが、漸次総合的種苗業者としての体系を整えるに至りました。一口に園芸部門と申しましても実に広汎多岐に亘り、その主なものを数えましても、蔬菜種苗、果樹苗木、花卉、球根類、これの生産栽培に必要な資材、農薬、肥料、器具類、更に造園事業迄各種の内容が包含されます。蔬菜種子につきましては上野幌育種場において多年の品種改良、試作試験栽培が行

なわれ既に幾多の優良新品種を發表いたしておりますが、今後も続々と研究成果が実を結び、寒冷地の蔬菜栽培にお役に立ち得るものと期待し努力いたしております。

また府県暖地のそれに対しては千葉農場の一部において各種の試作栽培が行なわれ着実な成果をあげており、これらの有益な試験結果はその都度本誌を通じて御案内いたして参つたところであります。

果樹苗木では藤ノ沢農場を直営の生産農場といたしまして、誤りのない優秀な苗木の生産に傾注し、リンゴ、ナシ、ブドウを始め種々の苗木を取揃えて皆様の御注文を御待ち申しております。

花卉、球根類および生産資材についても夫々の品質の吟味検討は申すに及びませんが、特に御使用いただく地域性に適した種類をお届け出来るよう準備をいたしております。

なお造園関係につきましては或いは御承知の少ない方もおありかと存じますが、札幌周辺の大小造園工事を請負わせていただき、既に幾多の著名な庭も創設いたして参りました。御遠方の方でも公園や公共的庭園をはじめ家庭の庭園を美化された御希望のお方は是非雪印造園にお問い合わせいただき御下命賜ります様願います。また工事は別として設計だけでもお引き受けいたしておりますから御気軽に御相談下さい。

新しく設けられました園芸部の内容をご紹介申し上げますが、偏えに皆様の御指導御鞭撻とより一層の御愛顧をいただきませうよう改めて御願ひ申し上げます。